

埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本指標及びKPIの達成状況について

(平成28年7月現在)

【基本目標1】県内における安定した雇用を創出する ～生産年齢人口減少期における経済活性化～

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
基本指標	就業率 57.7%(平成31年)	57.7 (H26年)	57.7以上	58.4	101.2%	
	女性就業率(30～39歳)の向上(%)	61.1 (H22年)	61.1以上	-	-	実績値は平成29年4月に確定するため、現時点では把握できない。 【参考】速報値H27年66.7%
	経営革新支援、次世代産業・先端産業支援及び企業誘致による付加価値創出額 1兆719億円(平成31年度) 【県議会による追加指標】	-	662	677	102.3%	

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
重要業績評価指標 (KPI)	多様な働き方実践企業の認定数 延べ3,000社 (平成31年度末)	1,895 (H27.11.25)	2,000	2,036	101.8%	
	保育所等受入枠 110,152人(平成31年度末) 認定こども園における保育含む	97,643 (H26年度末)	99,444	104,550	105.1%	
	障害者の法定雇用率の達成 2.0%(平成31年) 法定雇用率2.0%は平成27年度現在	1.80 (H26年)	1.89	1.86	98.4%	県内の障害者就職件数は過去最高となったが、離職者数が想定より多く目標を下回った。
	新規の企業立地件数 累計250件(平成27年度～31年度)	26 (H27年4～9月)	50	51	102.0%	
	農業法人数 1,125法人(平成31年度末)	722 (H26年度末)	800	800	100.0%	
	新規就農者数 320人(平成31年度)	284 (H26年度)	280	286	102.1%	
	農家一戸当たり生産農業所得 1,154,164円(対平成26年度比15%増)(平成31年度) 【県議会による追加指標】	1,003,621 (H26年度)	1,033,730 (3%増)	-	-	実績値は平成28年12月に確定するため、現時点では把握できない。

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
重要業績評価指標 (KPI)	サービス分野に関する経営革新計画を策定した中小企業の数 累計4,000社(平成31年度末)	1,654 (H26年度末)	2,000	2,084	104.2%	
	外国人旅行客数 80.0万人(平成31年)	24.1 (H26年)	30	28	93.3%	平成27年度から本格的に取組を始めたため、首都圏では外国人延べ宿泊者数の対前年伸び率が1位となったが、わずかに目標を下回った。
	おもてなし通訳案内士数 累計500人(平成27年度～31年度)	72 (H27.11.28)	72	72	100.0%	
	県の職業訓練による人材育成数 累計44,000人(平成27年度～31年度)	8,772 (H26年度)	8,800	8,899	101.1%	
	県内雇用者の創出数 累計86,000人(平成28年～31年) 【県議会による追加指標】	-	-	-	-	平成28年度からの指標のため目標・実績なし。
	女性キャリアセンターを活用した就職者の増加(人) 【県議会による追加指標】	1,516 (H26年度)	1,600	1,792	112.0%	
	ハローワーク浦和・就業支援サテライトを活用した就職者の増加 a 30代女性 b 全就職者(aを含む) 【県議会による追加指標】	a: 547 b: 4,426 (H26年度)	a: 550 b: 4,400	a: 619 b: 4,433	a: 112.5% b: 100.8%	

【評価(案)】

基本指標である「就業率」及び「付加価値創出額」は年度目標を上回った。また、「女性就業率」についても、速報値であるが年度目標を上回っている。
KPI「外国人旅行客数」については、年度目標をわずかに下回ったが、今後の観光業の振興に重要であるため、引き続き外国人観光客の来訪促進に努めていく。
今後、世界経済の失速などの外的要因によって、県内経済が悪化するおそれもある。引き続き雇用の創出及び県内経済の活性化に向けた取組を積極的に推進していく必要がある。

【基本目標2】 県内への新しいひとの流れをつくる ～東京都区部への一極集中の克服～

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
基本指標	人口の社会増の維持(人)	14,909 (H26年)	14,909	13,528	91%	社会増は維持し、過去5年の平均は上回ったものの、目標値は下回った。
	0歳～14歳の転入超過数の維持(人) 【県議会による追加指標】	3,440 (H26年)	3,440	2,906	84%	転入超過は維持し、過去5年の平均は上回ったものの、目標値は下回った。

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
重要業績評価指標 (KPI)	若年者向け就業支援による就職確認者数 累計12,500人 (平成27年度～31年度)	2,702 (H26年度)	2,500	2,652	106.1%	
	県内大学新規卒業者に占める不安定雇用者の割合の減少(%) 【県議会による追加指標】	7.5 (H26年度)	7.2	-	-	実績値は平成28年12月に確定するため、現時点では把握できない。
	子育て応援住宅認定戸数 累計9,000戸(平成31年度末)	5,191 (H27.10末)	5,000	5,325	106.5%	
	幅の広い歩道の整備延長 累計1,390km(平成31年度末)	1,328 (H26.4.1)	1,346	-	-	実績値は平成29年3月に確定するため、現時点では把握できない。
	観光消費額(県外からの宿泊客)(22,500円)(平成31年) *観光入込客1人の1回の旅行における消費額	18,347 (H26年)	19,100	16,891	88.4%	ふるさと旅行券事業によるバック料金の低減やガソリン価格下落等の影響があったため、目標を下回った。
	観光消費額(県外からの日帰り客)(5,500円)(平成31年) *観光入込客1人の1回の旅行における消費額	4,380 (H26年)	4,600	4,045	87.9%	埼玉県観光物産券やガソリン価格下落による現金支払額減少の影響があったため、目標を下回った。
	ラグビーワールドカップと東京オリンピック・パラリンピック前年に開催されるテストイベントの観客数 23万人(平成31年度)	-	-	-	-	平成31年度の指標のため目標・実績なし。

【評価(案)】

基本指標である「人口の社会増の維持」については、H27年の東京都への転入超過数が約8万人と過去5年間で最高となり東京都への一極集中が進んだため目標値を下回った。しかし、県内への社会増は過去5年間の平均12,866人を上回る13,528人の転入超過を維持した。

基本指標である「0歳～14歳の転入超過数の維持」についても目標値を下回ったが、過去5年間の平均2,612人を上回り、一都三県では1位の増加数であった。

基本指標の年度目標は下回ったが、社会増及び子育て世代の流入は高い水準で維持している。今後も引き続き、県内への新しいひとの流れをつくっていく必要がある。

【基本目標3】 県民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ～少子社会からの転換～

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
基本指標	合計特殊出生率の向上 (平成31年 1.44、平成42年 1.78) 【県議会による追加指標(一部)】	1.31 (H26年)	1.31	1.34	102%	-

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
重要業績評価指標 (KPI)	不妊治療助成件数 8,500件(平成31年度)	6,716 (H26年度)	6,300	6,274	99.6%	H27は妊娠率が高い傾向にあり、より少ない助成回数で妊娠につながったため目標をわずかに下回った。
	子育て世代包括支援センターを整備する市町村数 63市町村(平成31年度末)	2 (H27.11末)	2	2	100.0%	
	保育所等受入枠 110,152人(平成31年度末) 認定こども園における保育含む	97,643 (H26年度末)	99,444	104,550	105.1%	
	保育士数 23,913人(平成31年度末)	21,220 (H26.10.1)	20,607	22,617	109.8%	
	子育て応援住宅認定戸数 累計9,000戸(平成31年度末)	5,191 (H27.10末)	5,000	5,325	106.5%	
	パパ・ママ応援ショップの協賛店舗数 23,000店(平成31年度末)	19,881 (H26年度末)	21,000	20,463	97.4%	大手学習塾が協賛を取りやめたため目標を下回った。
	生活困窮世帯及び生活保護世帯の学習支援対象者の高校進学率 98.0%(平成31年度末)	97.7 (H26年度末)	98.0	98.3	100.3%	
	多様な働き方実践企業の認定数 延べ3,000社(平成31年度末)	1,895 (H27.11.25)	2,000	2,036	101.8%	
	若年者向け就業支援による就職確認者数 累計12,500人 (平成27年度～31年度)	2,702 (H26年度)	2,500	2,652	106.1%	

【評価(案)】

基本指標である「合計特殊出生率」については、目標値を0.03ポイント上回った。H27年は一都三県全てで出生率の改善が見られた。

H27年は目標を上回ったが、出生率を安定的に向上させていくためには、今後も引き続き保育サービスの充実のほか、妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目ない支援を推進していく必要がある。

【基本目標4】 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る ～異次元の高齢化への挑戦～

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
基本指標	健康寿命 男性17.51年、女性20.18年(平成31年)	男 16.85 女 19.75 (H25年)	男17.15 女19.92	-	-	実績値は平成29年3月に確定するため、現時点では把握できない。[参考]H26年 男16.96年、女19.84年
	要介護・要支援認定率(75～79歳)12.7%未満	12.7 (H26年)	12.7% 未満	12.3%	103.3%	

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
重要業績評価指標 (KPI)	特別養護老人ホームの整備 39,799人分(平成31年度末)	29,409 (H26年度末)	30,871	30,813	99.8%	2市の地域密着型特別養護老人ホームの整備が1年遅れたため目標を下回った。
	サービス付き高齢者向け住宅の供給戸数 13,800戸(平成31年度末)	10,292 (H26年度末)	11,000	11,580	105.3%	
	介護職員数 98,000人(平成31年10月1日)	70,700 (H25.10.1)	80,400	-	-	実績値は、国の集計が平成29年5月頃になる見込みであるため、現時点では把握できない。
	重症以上の救急搬送患者のうち、医療機関への受入割合が4回以上となってしまう患者の割合 3.8%(平成31年)	7.8 (H26年)	6.0	-	-	実績値は平成28年8月下旬に確定するため、現時点では把握できない。[参考]速報値H27年 5.6%
	医療と介護の連携拠点(在宅医療連携拠点)の整備数 全都市医師会(30か所)(平成29年度末)	13 (H27.10.1)	15	15	100.0%	
	犯罪発生件数(人口千人当たり) 9.9件(平成31年)	10.6 (H26年)	10.5	10.1	104.0%	
	健康長寿サポーターの養成数 累計70,000人(平成31年度末)	41,169 (H27.10末)	40,000	46,394	116.0%	
	バスの利用者数 227百万人(平成31年度)	206 (H26年度)	210	-	-	実績値は平成28年9月に確定するため、現時点では把握できない。
	県内ノンステップバス導入率 70%(平成31年度末)	60.0 (H26年度末)	62.0	62.2	100.3%	

種別	指標の名称	現状値	H27目標	H27実績	実績/目標	特記事項
重要業績評価指標 (KPI)	幅の広い歩道の整備延長 累計1,390km(平成31年度末)	1,328 (H26.4.1)	1,346	-	-	実績値は平成29年3月に確定するため、現時点では把握できない。
	県及び市町村の電子申請・届出サービス利用件数 198,000件(平成31年度)	193,096 (H26年度)	194,000	210,809	108.7%	
	地域支え合いの仕組みに参加するボランティア登録者数 5,400人(平成31年度末)	4,500 (H26年度末)	4,680	4,842	103.5%	
	埼玉県政世論調査で地域社会活動への参加経験が「ある」と答えた人の割合 過去最高値 41.5%超(平成31年)	38.2 (H27年)	38.2	38.2	100.0%	
	自主防犯活動が実施されている地域の割合 85%(平成31年度末)	78.4 (H26.10.1)	81.6	84.5	103.6%	
	自主防災組織で防災知識の啓発活動を実施した割合 90%(平成31年度末)	62 (H26年度末)	67	-	-	実績値は平成28年12月に確定するため、現時点では把握できない。
ふるさと創造資金(地域づくり関連)の交付件数 60件(平成31年度)	58 (H26年度)	60	45	75.0%	平成26年度補正予算の地方創生関係の交付金の影響で件数が伸び悩んだため、目標を下回った。	

【評価(案)】

基本指標である「要介護・要支援認定率」は目標を上回った。また、「健康寿命」についても、H26年実績は順調に推移している。
今後も地域包括ケアシステムの構築の促進や健康長寿埼玉プロジェクトなどの取組を進め、異次元の高齢化に適切に対応していく必要がある。